

事業名	色調に優れたワカメ新品種の開発
予算区分	地方創生交付金（気候変動に打ち克つ農林水産適応技術開発プロジェクト）
事業実施期間	令和元～3年度
担当者	（環境増養殖担当）笠井謙太郎，棚田教生
共同研究機関等	

<目的>

気候変動や色落ちにより生産不振となっているワカメ養殖業において、環境変化に適応し色落ちに強い品種開発を目的とした。

<方法>

令和3年度の試験には候補株のうちG株とN株，O株とN株の正逆の交雑種苗を用い、対照区を含め合計6種苗を養殖試験に供した。常法による種苗生産の後，令和3年12月14日から令和4年4月28日まで水産研究課鳴門庁舎地先海面で養殖試験を行った。養殖期間中に3回のサンプリングを行い，葉長，葉重及びSPAD値等を測定した。

<結果>

生長面の指標となる葉重は，養殖期間を通じてN♀G♂及びG♀N♂が高かった。色調の指標となるSPAD値は養殖試験終了となる4月下旬ではG♀N♂が最も高かった。これらの結果から，4月下旬時点において交雑種苗G♀N♂は色調，生長面において在来種苗であるG♀G♂を上回る結果となった。

<今後の課題>

作出した種苗G♀N♂について，他海域を含めた再現性の確認が必要である。

<次年度の計画>

R3年度をもって終了。

<結果の発表・活用状況等>

特になし。

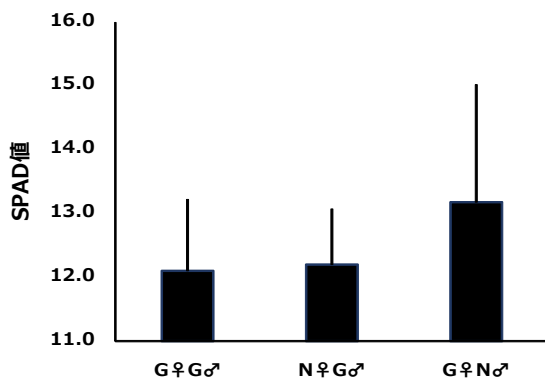


図1. 各種苗のSPAD値 (R4年4月28日)

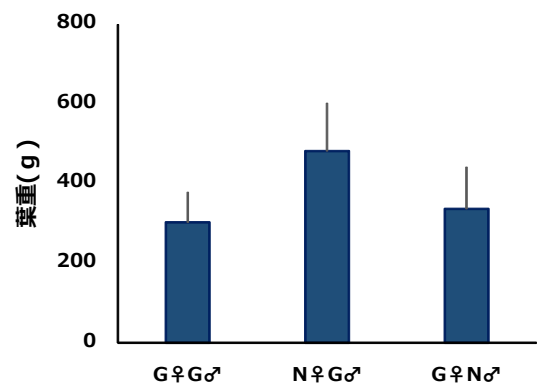


図2. 各種苗の葉重 (g) (R4年4月28日)